

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

# 広報そえだ

Soeda  
Public  
Relations



すばらしい一年になりました  
心よりお祈り申し上げます

◎サン・スポーツランドから英彦山を望む（ドローンにて撮影）

JAN.2022

1

No.723

明けましておめでとうございま  
す。

今年、2022年は寅年です。

2010年の寅年に就任して、  
12年がたち再び寅年に巡りま  
した。十二支は生命消長の循  
環過程とする説もあります。

寅は春が来て草木が生ずる状  
態を表しているとされています。

2010年、12年前ですが添  
田町第5次総合計画のスター  
トの年でした。既に、少子高  
齢化の波が押し寄せてきていま  
した。人口減少も予測され、

非常に厳しい町政運営を強い  
られました。その中でも、若者  
を呼び込もうと若者定住住宅  
建設、企業誘致で雇用を図  
ろうと「めんべい」添田町工  
場の誘致等取り組んで来まし  
た。人口減少の大きな波に飲  
み込まれていますが、苦しい中  
にも、着実に前に進まなけれ  
ばなりません。昨年、2021

年、第5次総合計画から添田  
町第6次総合計画にバトンタッ  
チしました。その推進力であ  
るエンジンも「みんなでまちづく  
り」という町民皆さんの馬力に  
新しくなりました。2022年、  
目的的に向かうため、そのかじ  
波や嵐が待ち受けています。し  
かし、希望はエンジンが住民皆  
さんになつた事です。そのエンジ  
ンを素晴らしいものにして、町  
を活性化に導くか、第6次總  
合計画という航海図をしっかりと  
読み解くかじ取りが必要です。

寅年は春が来て草木が生ずる  
状態を作り上げると言われてい  
ます、このことができる力が必  
要です。添田丸、ようやく岸  
を離れました。これからは、新  
たな局面、第二章を迎えるわ  
けです。このような年です、皆  
さん力を合わせて頑張っていきま  
しょう。



年頭のごあいさつ

# 迎春



添田町長 寺西 明男

閑話休題、寅年の町政や社  
会を振り返ってみました。120年  
前、藏内鉱業、峰地一坑が  
開坑しており、九州鉄道、川  
崎→添田（現西添田）間に開  
通しています。鉄道も120年  
ぶり変化します。108年前の大  
正3年寅年には、桜島大噴  
火、当地にも降灰したと記録  
されています。96年前の大正15  
年、彦山村で山火事、住家  
13戸、山林200町歩焼失、損  
害約50万円と記されています。  
あります。84年前、昭和13年、  
厳しい社会状況でありパーマネ  
ントを禁止、國家総動員法  
施行がされています。戦争へ突  
入の悲しい時代でした。72年  
前、昭和25年、錦風荘が開  
設、英彦山、耶馬渓・日田  
と共に国定公園となり、奉幣

殿・銅鳥居重要文化財国指  
定となっています。60年前の昭  
和37年は添田地区、農業協  
同組合による有線放送が始ま  
りました。若戸大橋も開通し  
た年です。48年前の昭和49年  
は、添田町文化連盟が結成  
されました。また、添田中學  
校改築の工事が終了しており、  
開設され文化とスポーツの町と  
なりました。また、添田中學  
の昭和61年は、三原山大噴火  
約2キロメートルの割れ目噴火  
が起つたり、チエルノブリの  
原子力発電所事故が起つてい  
ます。歴史は繰り返されている  
と言われますが、その事も十分  
認識し、「いつまでも健康で住み  
続けられる・住みなくなるまち」  
づくりに、皆さんと共に取り組  
んで行きたいと思います。

Photo : ドウダンツツジのトンネル (岩石山)



# 町のあゆみ2021



11月 *November*

1日／田川地区及び大塚製薬株式会社との包括連携協定締結式



↑住民の健康増進などを目指し協定を結びました

2日／第5回添田町議会臨時会

2日／みんなでまちづくり指針検討会議

6日／油木ダムを美しくする会清掃活動

13日／男女共同参画推進セミナー「心の健康づくり講座」

14日／福岡県の庭園に行こう！庭園ゼミ「借景庭園清水寺本坊庭園の魅力」

17日／二又・北坂本線道路災害復旧工事

23日／今川流域市町村連絡協議会今川河口付近域清掃活動

25日／第2回添田町立小中学校開校準備協議会

27日／庄地区美化ボランティア彦山川清掃活動

30日／玉屋川河川災害復旧工事完工

12月 *December*

4日／英彦山を美しくする会美化キャンペーン

4日／第37回添田町少年の主張大会

7日／第4回添田町議会定例会(～10日)

17日／早生樹(センダン)植樹祭

18日／みんなでまちづくりワークショップ

27日／中島家住宅保存修理工事完工

28日／添田町消防団歳末警戒

9月 *September*

4日／男女共同参画推進セミナー「時短家事・お片付け講座」

7日／第3回添田町議会定例会(～17日)

15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事完工

29日／添田町中山麻子給付型奨学生決定通知交付式

30日／朝日ヶ丘団地建替事業建設工事(第2期)

10月 *October*

4日／ご当地限定めんべい進呈式



↑添田めんべいは柚子ごしょう風味です

15日／被害者犯罪支援自動販売機設置に係る感謝状贈呈式

19日／グリーンスローモビリティ実証実験(野田地域)(21日、22日)



↑野田・伊原・下町地域で実証実験を行いました

22日／第1回添田町立小中学校開校準備協議会

26日／グリーンスローモビリティ実証実験(伊原・下町地域)(～29日)

29日／汐井川河川災害復旧工事完工

31日／第49回衆議院議員総選挙

7月 *July*

1日／学習支援事業「学びっ子教室」開講

16日／添田小学校、旧数山家住宅・英彦山修驗道館の見学

19日／中山麻子氏善行表彰



↑就学支援に多大な貢献をしていただきました

27日／福太郎めんべい女子ソフトボール部優勝報告会

8月 *August*

12日／豪雨により避難情報発令(～18日)

15日／落合地区で土砂災害発生

18日／秋野公造参議院議員災害現場視察

20日／新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置(～9月30日)

20日／猿喰・扇鶴線災害防除工事完工

22日／服部福岡県知事・秋田福岡県議会議長災害現場視察

24日／福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会

25日／林道豊前坊線災害復旧工事完工

25日／武田良太総務大臣(当時)災害現場視察



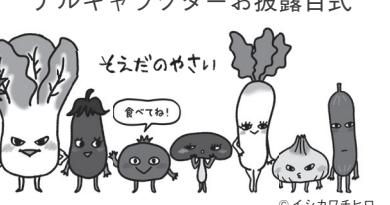
↑武田総務大臣(当時)が災害現場に訪れました

2021年も新型コロナウイルス感染症の影響で多くのイベントが人数制限を設けたり、中止となつた添田町。皆さんにとってはどんな年になりましたか。今年こそ今までの暮らしが戻ることを願いながら、この1年の主な行事・話題を振り返ります。

5月 *May*

1日／地域おこし協力隊高瀬舞隊員(空き家対策推進員)着任

1日／道の駅歓遊舎ひこさんオリジナルキャラクターお披露目式



↑オリジナルキャラクターが誕生しました

8日／新型コロナウイルスワクチン集団接種開始

10日／第4回添田町議会臨時会

12日／新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態措置(～6月20日)

12日／東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー(北九州市)

24日／日田彦山線沿線地域振興に係る勉強会

3月 *March*

4日／第1回添田町議会定例会(～19日)

12日／添田中学校卒業式

15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(2工区)完工

15日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(3工区)完工

19日／町内小学校卒業式

20日／そえだ公園桜まつり(～4月5日)

22日／田川地区消防署添田分署新庁舎落成式



↑添田分署が場所を移し、新しくなりました

22日／樹田宮ノ前地区急傾斜地崩壊対策工事完工

29日／林道吉祥寺線道路工事完工

31日／陣屋・屋形原線道路災害復旧工事(1工区)完工

1月 *January*

10日／添田町消防団出初式

10日／成人式



↑雪が降った成人式。57人が出席しました

15日／添田中学校立志式

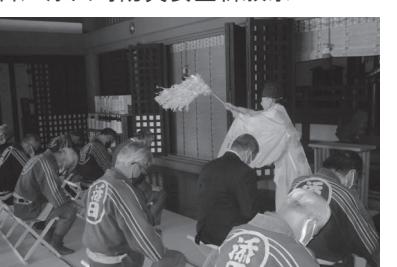
23日／第10回ソエダみらい会議(仮称)

2月 *February*

5日／第5回添田町総合計画策定審議会

8日／第1回添田町議会臨時会

14日／添田町防災安全祈願祭



↑英彦山神宮で町内の安全を祈願しました

17日／第2回福岡県日田彦山線沿線地域振興推進協議会

24日／第2回添田町議会臨時会

6月 *June*

8日／第2回添田町議会定例会(～10日)

24日／小払頭首工・小払水路災害復旧工事完工

26日／英峰塾開校式

26日／添田町佐藤知也給付型奨学生奨学生決定通知交付式

26日／田川地区奨学生決定通知書合同交付式

30日／弓張岳線災害復旧工事完工

4月 *April*

7日／春の交通安全街頭キャンペーン

8日／添田中学校入学式

9日／町内小学校入学式

11日／福岡県知事選挙

14日／第3回添田町議会臨時会



**Q 屋外スピーカーからの放送がすべて放送されるのか**

**A 同じではありません**

△災害に関する緊急放送以外は放送内容毎に、ラジオでの通常放送を行うか判断します

△火災情報は屋外スピーカーのみ放送されます

**Q 過去の放送が聞こないのか**

**A 直前に受信した1件の放送内容が記録されています**

△聞き直しボタンの記録内容が次回の放送で上書きされます。電源を切ると消去されます

**Q ラジオを聴いていても無線放送は受信できるか**

**A ラジオの放送が止まり、無線放送が優先して放送されます**

**Q ラジオの切り方が分からぬ**

**A 『ON/OFF』ボタン(③)を押し青の自由選局ランプ(④)が消えた状態がラジオが切れた状態です**



防災ラジオをまだ受け取っていない家庭や事業所は役場庁舎2階の防災情報管財課で配布しています。平日の開庁時間に受け取りに来れない人は、事前に連絡をいただければ土、日、祝日にも役場窓口で受け取ることができますので、ぜひご利用ください。

**申請に必要な書類は・・・**

△個人の場合 受け取りに来られる人の本人確認ができるマイナンバーカードや運転免許証などの身分証明書

△事業所の場合 受け取りに来られる人の本人確認ができるマイナンバーカードや運転免許証などの身分証明書と、町内に事業所があることを確認できる書類（事業所の申告・届出書の写しや宛名のある郵便等）。町商工会会員の場合は、本人確認書類のみで借用できます

**Q 緊急放送と通常放送の違いは**

**A 通常放送は町からのお知らせがラジオと同じ音量で放送されます。緊急放送は災害情報に関する放送で、音量を小さくしていても最大音量で放送されます**

△重要な放送については聞き直しが出来ます

**Q 通常放送が聞こえない**

**A ラジオの音量と同じボリュームで放送されますので、ラジオで音量調整をお願いします**



**Q ラジオが入りにくいが、防災無線に入るのか**

**A ラジオと防災無線は電波が違いますので、問題ありません**

**Q 聞き直しボタン(①)を押すと何が起こりますか？**

**A 『ON/OFF』ボタン(③)を押し青の自由選局ランプ(④)が消えた状態がラジオが切れた状態です**

**Q 問い合わせはどこにすればよいのか**

**A 防災ラジオの使い方で分からぬことがありますたら、コールセンター『0120-388-280』(無料)まで連絡ください**

△コールセンターに相談した結果、部品の交換などが必要なときは、役場防災情報管財課まで相談ください

**受け取りと設置はお済みですか？**

# 防災ラジオ

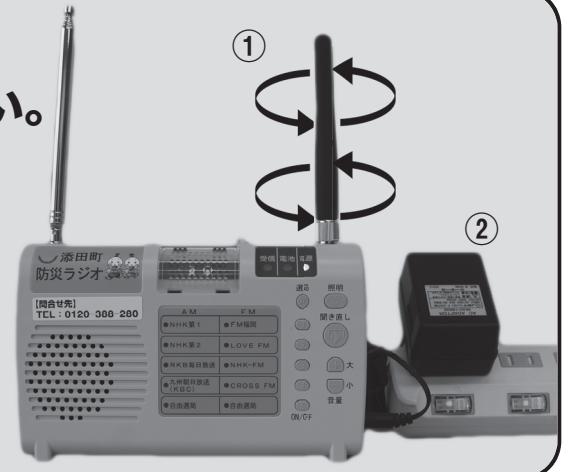
**災** 害時の避難に関する情報や、町からの大事なお知らせを放送する防災ラジオ。町では各家庭や、事業所に1台、防災ラジオを配布（無償貸与）しています。今回は、今までに町に頂いた防災ラジオに関する問い合わせについて、お答えします。この機会に受け取った後に箱に入ったままになっている家庭や、防災ラジオを受け取っていない家庭は、ぜひご利用ください。

問 役場防災情報管財課防災安全係(☎82-4002)

**防災ラジオを受け取ったらまずは正しく設置をしてください。**

- ① アンテナを根元までねじ込みます
- ② 電源コードをつなげます

電源につなぐと、正面のライト全体が点灯後に消灯します。その後、正面右上の青枠内『電源』ランプ（緑色）が点灯します。



**Q 放送が鳴らなかつた**

**A 設置が正しく行われていない場合がありますので確認をお願いします**

△黒いアンテナを根元までしっかりと差し込んでください  
△正面上部の青い枠の『電源』ランプ（緑）が常にしているか確認をしてください  
△放送の前から電源を入れてください

**Q 「電池」ランプ（赤）が点滅している**

**A 電池が入っていない。または電池の残量が減っていますので電池の確認をお願いします**

△『電源』ランプ（緑）が点いていれば放送は受信できます



**Q 「受信」ランプが点かないが受信できるのか**

**A 無線放送を受信中のみ青く点灯します**

△定期放送などを行います。防災ラジオの電源は常に入れてください



**Q 照明灯が赤く点滅しているが故障か**

**A 町からの新しい情報があります**

△聞き直しボタン(①)を押し、受信確認を行ってください。  
確認後、照明灯(②)は消灯します



# 土砂災害を未然に検知 皆さんを守る実験を行います



8月15日の土砂災害で被災した添田町消防団第5分団格納庫

## 交換期間は1月から3月までです!! 介護予防ポイントと 地域お買い物券の 交換を忘れずに

問 役場保健福祉環境課福祉・高齢者支援係(☎ 82-1232)

**町**が行う介護予防事業や老人クラブ活動への参加、介護保険施設などのボランティア活動をした場合に、一定のポイントがもらえ、地域お買い物券と交換できる介護予防ポイント事業。1月11日から3月31日まで、貯まったポイントを町内で利用できる地域お買物券に交換できる申請を受け付けます。期限を過ぎると交換できませんので、忘れずに手続きをしてください。

●交換期間 **1月11日㈭から3月31日㈯まで**

役場開庁時間(土、日、祝日を除く8時30分から17時15分まで)

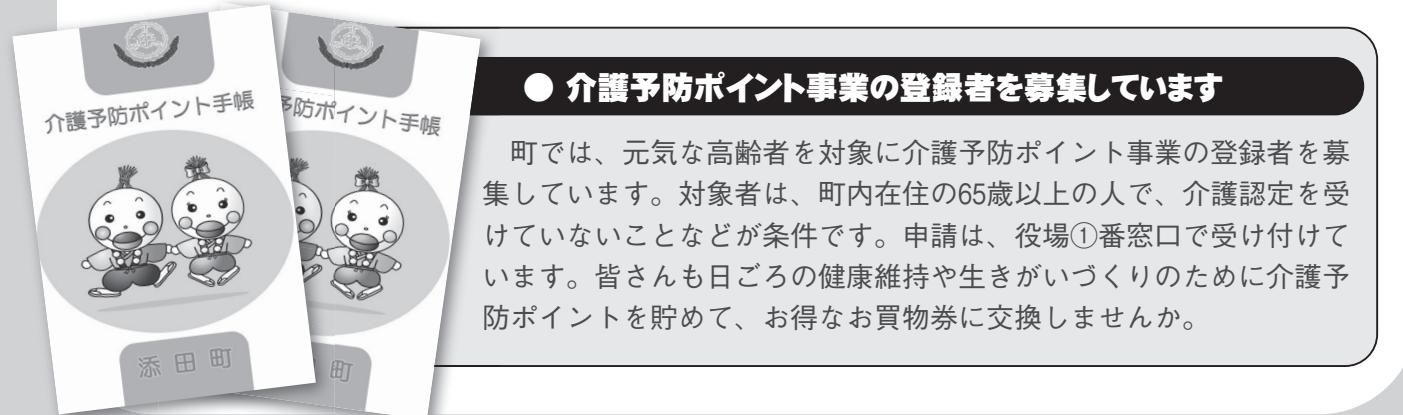
●持参するもの ①介護予防ポイント手帳 ②印かん

### ●注意事項

- ▷期限を過ぎると地域お買物券との交換はできません
- ▷ポイントが貯まっていない人もポイントを新しい手帳に引き継ぐことができますので、新しい手帳と交換してください

### ●ポイント交換の方法

- ▷役場①番窓口(保健福祉環境課福祉・高齢者支援係)で交換の申請をしてください
- ▷元気倶楽部や健康体操教室、高齢者パソコン教室、ストレッチ教室、トランポリン教室の参加者は教室時に集めます



### 具体的な調査方法は・・・

実施区域に水分計・間隙水圧計・傾斜センサーを設置します。傾斜センサーなどの値が警戒値を超えたと判断したとき、LED表示板や役場設置予定のデジタルサイネージにアラートを発します。



- 1 急傾斜地やJR軌道敷盛土箇所に傾斜センサーなどを設置します
- 2 大雨などで傾斜センサーが異常を検知すると
- 3 電柱などに設置した中継局を経由して
- 4 LED表示板やデジタルサイネージに危険情報が表示されます

問 役場防災情報管財課防災安全係(☎ 82-4002)

実施区域	実施検証実施期間(予定)
JR軌道敷盛土箇所	令和3年12月1日～令和4年2月20日
添田町役場、出先機関、上落合一行政区及び	令和3年12月1日～令和4年11月30日

# みんなに伝えたい わたしの思い

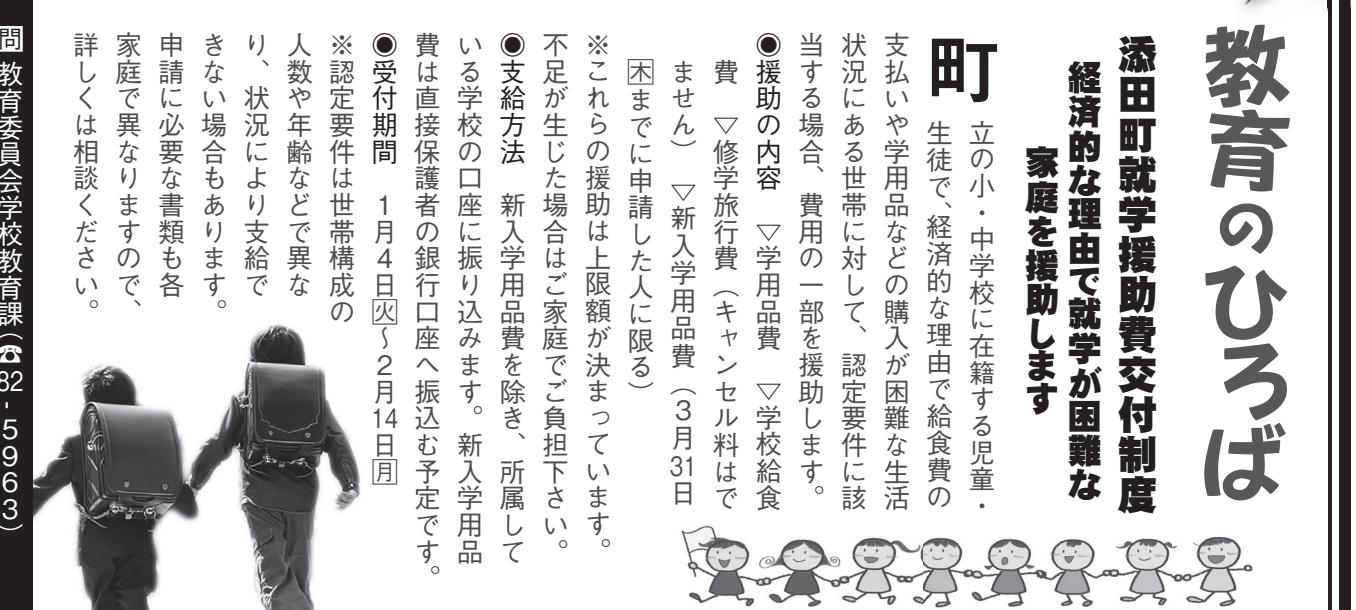
12月4日、添田町青少年育成町民会議（照瀬保道会長）主催の少年の主張大会が、オーラルで行われました。町内小・中学校の代表7人が彦山川の環境問題、新型コロナウイルス感染症、平和学習などをテーマに、力強く堂々と発表。審査の結果、自身の注意欠陥多動性障害の発表と、障がいと向き合い優しく献身的に支えてくれた母や先生、友人への感謝を述べた添田中1年の亀井智晴さんが最優秀賞に選ばされました。

問 教育委員会社会教育課（☎82-2559）



**最優秀賞**  
添田中1年  
亀井智晴さん

亀井さんは、添田町代表として2月に開催予定の田川地区大会に出場します。



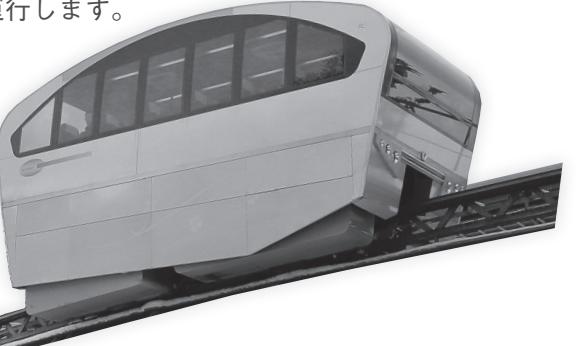
まちからのお知らせ&情報

## ピックアップ INFORMATION

英彦山スロープカーからのお知らせ

### レール更新工事のため1両編成車両の運休と年末年始の営業のお知らせ

**英**彦山スロープカーは、レール更新工事のため、花駅～神駅間の1両編成車両(40人乗り)を令和4年3月末まで運休します。また、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、乗車人員を通常の60%で運行し、定員の減に伴い花駅～幸駅間と参道駅は休止します。工事期間中は、花駅～神駅間の2両編成車両(通常80名定員を48名)のみで運行します。



#### ●年末年始の営業時間

12月31日金 8時40分～15時10分  
22時～3時10分

1月1日祝～通常営業

2両編成1台での運行となるため、年末年始の好天時には1時間程度の待ち時間が発生することが予測されます。彦彦山神宮への初詣は、十分な防寒対策をお願いします。

#### ●1両編成車両、花駅～幸駅間、参道駅の運休期間

12月6日月から令和4年3月末まで

問 英彦山花公園（☎85-0375）



令和4年1月から（株）QTnetに民間移転します

### 町の光ファイバ設備を無償譲渡しました

**町**では、情報通信格差を是正するため、平成20年度に町内全域に光ファイバ網（情報通信基盤設備）を整備し、株式会社QTnet（福岡市中央区）が運用する「BBIQ光インターネット」サービスの提供を行ってきましたが、今後の老朽化に伴う財政負担や人的な負担などを総合的に判断し、住民の皆さんへの安定的なサービス提供を継続するために、光ファイバ設備を株式会社QTnetに譲渡することとしました。

設備の譲渡後も、引き続き株式会社QTnetが運用を行い、従来の皆さんのが家庭で加入している光インターネットのサービス内容や料金などは変わりませんので、引き続き、安心してサービスをご利用ください。

問 役場防災情報管財課情報管理係（☎82-4002）

【BBIQ光インターネットの問い合わせは】

QTnetお客様センター

（☎0120-86-3727 通話料無料）

※受付時間9時～20時、年中無休

（12月31日から1月3日は9時～18時）

### 該当する人は申請をお願いします

### 70歳以上の外来の医療費に年間限度額が設けられます

70歳以上の人への外来の医療費に、年間の限度額が設けられます。

●対象 70歳以上で基準日に高額療養費の自己負担限度額が「一般」または「市町村民税非課税世帯」に属している人（医療費の負担割合が3割でない人）

※月毎の高額療養費が支給される場合は、差し引いた金額で計算されます。

●年間上限額 14万4千円

●計算期間 令和2年8月1日～令和3年7月31日

●基準日 令和3年7月31日

●申請先 基準日に加入している健康保険元

※添田町の国民健康保険加入者で、国民健康保険期間のみで年間14万4千円を超える人には、役場保険年金係から申請書を送付します。

※計算期間内に一部社会保険期間がある人で14万4千円を超える人は、申請に保険元から出された自己負担額証明が必要です。

※後期高齢者医療の人は、後期高齢者医療広域連合から通知が届きます。

問 役場住民課保険年金係（☎82-5966）

問 教育委員会学校教育課（☎82-5963）

僕を支えてくれている人達へ「ありがとう」と伝えたい

人を想いやり川をきれいに

使い方を考えて

感謝の気持ちを伝えたい

コロナが教えてくれたこと

憧れの人を見つける大切さ

平和と戦争を学ぶということ

最優秀賞

添田中1年  
亀井智晴さん

人を想いやり川をきれいに

使い方を考えて

感謝の気持ちを伝えたい

コロナが教えてくれたこと

憧れの人を見つける大切さ

平和と戦争を学ぶということ

人を想いやり川をきれいに

使い方を考えて



## ○ 英彦山で本格的な冬を迎える準備 鷹巣原高原でスキー刈り

11月25日から数日かけて、英彦山の中腹標高約800mの鷹巣原高原で、ススキ刈りが行われました。約6haのなだらかな斜面に高さ3mほどに育ったススキを地元の観光協会など地域の皆さん約10人で刈っています。植生保護のため毎年本格的な冬が訪れる前に行われており、雪が降るとソリ遊びなどが楽しめます。



↑背丈の倍はありそうなススキを刈っていきます

## ○ 「ぐりとぐら」上手にできました 町立図書館 布のおもちゃ制作講座

10月27日から図書館で4回にわたって開かれた布のおもちゃ制作講座。今年は新型コロナ感染予防のため定員を減らし開かれました。講座では絵本「ぐりとぐら」のぬいぐるみを黄色の手袋とフェルトでつくります。受講者のなかにはぬいものが苦手な人もいましたが、講師の虹の会会員が丁寧に教え、見事に完成しました。



↑赤ちゃんも安心して遊べる布のおもちゃです

## ○ 高齢者に「マスク入れ」を製作、寄贈 添田町婦人会

添田町婦人会（重松美津子会長）がマスク入れ200枚を製作し、高齢者施設などへ配布を行いました。昨年、200枚のマスクを作りし、高齢者施設へ配布したこと非常に喜ばれたために、今年はマスク入れを製作。重松会長は「手作りの良さを感じてもらえたなら。これからも1人でも多くの人が笑顔になれるよう交流活動に取り組みます」と話していました。



↑マスク入れは、1つ1つ丁寧に手作りしました

## ○ 年末年始の犯罪や事故を未然に防ぐ 年末年始安心安全特別警戒出動式

年末年始に向けて犯罪や事故を防ごうと12月14日、警察などが特別警戒活動の出動式を行いました。年末年始は人の動きが活発になり、飲酒を伴った事故や犯罪、ニセ電話詐欺などが増えることが懸念されます。この日は田川市出身の女優、大和田紗季さんが1日警察署長となり、地域の防犯・交通安全を呼びかけました。



↑「飲酒運転はしない」を1人1人が徹底しましょう

## ○ 新しい大注連縄で輝かしい新年を 英彦山神宮奉幣殿

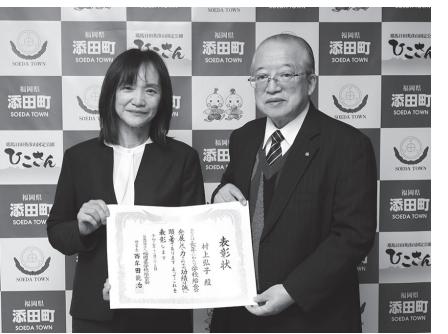
12月12日、新しい年を迎えるための大注連縄づくりが英彦山神宮で行われました。大注連縄は長さ約7m、重さ約250kgにもなり、地元有志の英彦山神輿会のメンバーなど町内外から約20人で、地元の田で採れたわらを使って約6時間ほどでつくられました。つくられた大注連縄は、国指定重要文化財の奉幣殿に飾されました。



↑注連縄は例年に比べ一回り大きくつくられました

## ○ 児童、生徒の食育に学校給食で貢献 福岡県学校健康教育大会

11月25日に開催された福岡県学校健康教育大会において、添田中学校栄養教諭の村上弘子先生が学校給食功労者として表彰され、同日、寺西町長に報告に訪れました。村上先生は昭和54年から栄養教諭として勤務。学校給食の管理、食品ロスをなくす取組や生徒、保護者に対する積極的な食に関する指導などが評価されました。



↑平成13年から添田町内小中学校で指導しています

## ○ 丸本孝さんが瑞宝双光章を受賞 令和3年秋の叙勲

町選挙管理委員を18年、うち委員長として12年もの間、適正な選挙業務に尽力した丸本孝さん（添田東）が、秋の叙勲で瑞宝双光章を受章しました。委員長在任中は多くの選挙の指揮をとるほか、期日前投票所の混雑解消などを目的として宣誓書を入場券裏面に印刷、事前の記入を可能としたりするなど時代とともに変化する選挙システムに柔軟に対応しました。丸本さんは「選挙事務は、正確、そして迅速でないといけない。任期中は1度の事故もなく務めあげることができた。今回の受章はほかの委員や事務局職員、そして家族の支えがあったからこそ。みんなのおかげです」と笑顔を見せっていました。



↓前田さんが消防団に入団した当時は、現在の油木ダムの湖中に消防格納庫があったそうです



## ○ 前田和美さんが瑞宝单光章を受賞 令和3年秋の叙勲

添田町消防団で防災活動に従事した元第6分団長の前田和美さん（中津野）が、秋の叙勲で瑞宝单光章を受章しました。前田さんは昭和38年から平成13年まで消防団に所属。特に平成11年からは分団長として強い責任感と信念を持って第6分団の指揮をとった前田さんは「火災だけでなく、行方不明者の捜索や、土砂災害の救助活動など多くの現場を経験しました。まだ消防団が17分団あった頃に町や田川地域のポンプ操法大会で優勝したことを思い出します。今回の受章は家族や地域の皆さん、一緒に活動を行った消防団員の支えのおかげです」と笑顔で語っていました。



↑展示されたキャンピングカー。カッコイイですね

## ○ キャンプするなら添田町で!! アウトドアイン ソエダ

11月1日から12月1日の1ヶ月間、英彦山での登山や、町内のキャンプ場などの魅力を存分に楽しんでもらう「アウトドアマンス」が開催されました。期間中の11月20日、21日の2日間はひこさんホテル和横のHIKOSAN GARDEN CAMPでのキャンピングカーの展示、道の駅歓遊舎ひこさんこどもわくわくパークで、町産のしか肉などを使用したBBQやしし汁などの振舞が行われ、21日にはソロキャンプで人気のお笑い芸人ヒロシさんとペアーズ島田キャンプさん、そして山歩き＆野遊び専門誌「季刊のぼろ」木村編集長のトークショーも。大勢の人で賑わいました。

みんなでまちづくり

## 「駅前にぎわいマルシェ」が開催されました

12月4日、添田駅前で「駅前にぎわいマルシェ」が開催されました。このマルシェは居・食・住研究会（荒木光子代表）が平成29年九州北部豪雨災害で被災したJR日田彦山線の添田～宝珠山間がBRT（バス高速輸送システム）で復興することが決定したことから、始発駅である添田駅を盛りたてるため、地元商店街を中心に開催されました。マルシェでは、地元産品の販売や、添田産お米のプレゼントのほか、木工体験コーナーも設置。さらに1坪の小屋・DIY実演などもあり、多くの人が賑わいました。

多くの人で賑わうマルシェ→



添田駅前では、1坪タイプの小屋をつくる実演や、木の置き時計づくりコーナーも↓



「みんなでまちづくり」のコーナーでは、子どもの見守りなどのボランティアや地域を元気にする活動を行う個人・団体を紹介します。役場総務課（☎：82-4000）まで情報を持ちしています。

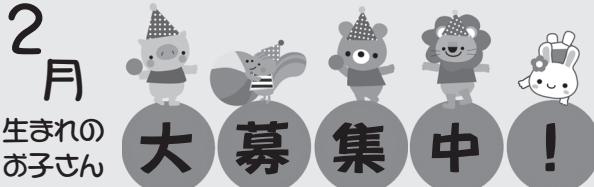
## 大規模災害の発生を想定した訓練

田川地区消防団応援要請訓練



↑訓練には消防署職員や田川地区消防担当職員も参加しました

田川地区8市町村は大規模な火災や地震、土砂災害発生時に被災した自治体からの要請で消防団が災害対応の応援に向かう「田川地区消防相互応援協定」を締結しています。この協定に基づく訓練が、12月2日に添田町で行われました。訓練は田川消防署職員をコントローラーとして、下落合地区で局地的豪雨により土砂崩れがおき、その土砂で彦山川がせき止められ行き場のない川水が溢水、付近の家屋10棟の床上浸水が発生した想定で行われました。本訓練は、新型コロナ感染症拡大予防のため実際に各自治体の消防団が現場に集結するのではなく、文書による応援要請で行われました。町防災情報管財課に災対本部を設置し、隣接自治体に行った応援要請に対し次々に入る派遣報告や、コントローラーから付与される災害現場状況変更を災対本部職員が処理していきます。訓練を通じて実際に発災した場合の課題なども発見でき、有意義な訓練となりました。



- ①お子さんの写真
  - ②お子さんの氏名
  - ③名前の読み方
  - ④誕生日 ⑤年齢
  - ⑥行政区 ⑦メッセージ（50文字以内）
  - ⑧保護者の連絡先を送信してください。
- 2月生まれの締め切りは1月14日金です。

送信先 [koho@town.soeda.fukuoka.jp](mailto:koho@town.soeda.fukuoka.jp)

問 役場総務課広報・秘書係（☎ 82-4000）

2月生まれのお子さん大募集中！

藤袴庭一杯に花咲かせ

アサギマダラを待ちみし短歌の師

目の前の英彦山川に草木無く

山深き故郷なれば満月も

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

小魚散らし一尾がひかる 福富 廣枝

鶏小屋を壊して花の種を植う

来年の春を待ち詫びながら 木村 寛子

木立に峯に遮られつつ 平井 朝子

朝夕に般若心経日課にて

けふ一日も無事に暮れゆく 荒巻ミサ子

川淀に巣立ちの鳥が餌にする

学生の猶予や免除制度もあります

## 新成人の皆さんは忘れずに国民年金加入手続き

**20**歳になる誕生月に日本年金機構から国民年金加入の通知、年金手帳、国民年金保険料納付案内書が同時に送付されます。年金手帳は生涯使用することとなりますので大切に保管してください。なお、国民年金保険料の納付が困難な場合は「学生納付特例免除制度」や「保険料免除制度」の申請手続きをおすすめします。申請を行わないまま保険料が未納になると、将来の年金額の減額や障害年金の申請要件を満たさなくなるなどの思わぬ事態を招きますのでご注意ください。また、免除申請の手続きは代理人でも可能ですが、窓口で代理人に対して本人確認を行いますので免許証などの本人確認ができるものを持参してください。

※令和元年10月より、厚生年金に加入していない20歳に到達する人は自動的に国民年金に加入するようになりました。

### 学生納付特例制度

学生本人の前年所得が118万円以下の場合、20歳誕生月から翌年3月まで保険料納付が猶予されます。今年度は、誕生月から令和4年3月までが免除対象期間となります。それ以降継続して免除する場合は令和4年4月以降に役場に来庁し手続きをお願いします。

▶申請に必要なもの ▷年金手帳 ▷印鑑（本人署名の場合は不要） ▷学生証（コピー可）または在学期間の分かる証明書 ※学生証についても在学期間が明記されているものでないと申請不可、通学している学校によっては免除の対象外となる可能性もあります。

### 保険料免除制度

「申請者本人」や「申請者の配偶者、世帯主」などの前年所得が定められた基準に該当することが必要です。

▶申請に必要なもの ▷年金手帳または納付書など基礎年金番号の分かるもの ▷印鑑 ※失業を理由にする場合は、雇用保険被保者離職票や雇用保険受給資格者証（いずれもコピー可）なども必要です。

問 役場住民課保険年金係（☎ 82-5966） 直方年金事務所（☎ 0949-22-0891）



納付案内書が同時に送付されます。年金手帳は生涯使用することとなりますので大切に保管してください。

▼志願資格	両目の視力が概ね
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用人数	2人程度
▼任用期間	4月1日から令和5年3月31日まで
▼申込期間	1月11日火～28日
▼勤務場所	田川・桂川支部
▼業務内容	介護保険認定に関する訪問調査（自家用車での訪問調査になります）
▼申込用紙	1月7日金から
▼申込方法	現
▼募集期間	1月11日火～1月
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願資格	両目の視力が概ね
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用人数	2人程度
▼任用期間	4月1日から令和5年3月31日まで
▼申込期間	1月11日火～28日
▼勤務場所	田川・桂川支部
▼業務内容	介護保険認定に関する訪問調査（自家用車での訪問調査になります）
▼申込用紙	1月7日金から
▼申込方法	現
▼募集期間	1月11日火～1月
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願資格	両目の視力が概ね
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用人数	2人程度
▼任用期間	4月1日から令和5年3月31日まで
▼申込期間	1月11日火～28日
▼勤務場所	田川・桂川支部
▼業務内容	介護保険認定に関する訪問調査（自家用車での訪問調査になります）
▼申込用紙	1月7日金から
▼申込方法	現
▼募集期間	1月11日火～1月
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願会場	福岡県介護保険広域連合
▼試験日	2月13日
▼採用会員	福岡県介護保険広域連合
▼対象者	介護支援専門員、保健師、看護師、介護福祉士、社会福祉士のいずれかの資格を持つ人、認定調査員の研修を修了している人で、普通自動車免許を取得し、基本的なパソコン操作ができる人
問	福岡県介護保険広域連合

## 試験・募集



○日頃はどんな活動をしているの!?  
「協力隊活動報告会」開催します

こんにちは。空き家対策推進員の高瀬です。このたび、高山隊員が1月末をもって添田町地域おこし協力隊の3年間の任期を終了します。英彦山をメインに活動してきた高山隊員が、地域とどう関わってきたか、どんな活動をしてきたか、活動報告会を開催します。メイン会場は英彦山の松養坊を用意。オンラインでのネット配信も行います！また、私の1年間の活動内容もご報告させていただきます。

皆さんの参加、お待ちしています。

- ▶とき：1月20日（火）18時～19時30分
- ▶ところ：英彦山 松養坊 もしくはオンライン
- ▶参加には事前予約が必要です。担当 高瀬までご連絡ください（☎ 82-5965）
- ▶英彦山にお越しの方は、定員があります。予約先着順に受け付けますので、ご注意ください。

高山隊員が発信中のInstagram & WEBサイト“添田観光情報局「SOEDA-NAVI」”もぜひチェックしてください！



↑添田観光情報局「SOEDA-NAVI」は  
こちらから

↑公式Instagram  
「SOEDA-NAVI」は  
こちらから

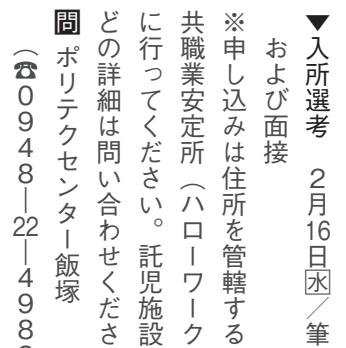
▼志願資格	0歳未満の人または視力以外の視機能障がいが高度のもの
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用会員	障がい者支援係
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願資格	現在保育園に入所している児童も新たに申し込みが必要です。新規の申し込みは役場までお願いします。
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用会員	障がい者支援係
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願資格	0歳未満の人または視力以外の視機能障がいが高度のもの
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用会員	障がい者支援係
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

▼志願資格	現在保育園に入所している児童も新たに申し込みが必要です。新規の申し込みは役場までお願いします。
▼入試会場	福岡県立北九州視覚特別支援学校
▼試験日	2月13日
▼採用会員	障がい者支援係
問	福岡県立北九州視覚特別支援学校
・桂川支部（☎ 49-1093）	

※申込みは住所を管轄する公共職業安定所（ハローワーク）に行ってください。託児施設などの詳細は問い合わせください。



人の動き	
●人口	9,071人（-16人）
●男性	4,266人（-6人）
●女性	4,805人（-10人）
●世帯数	4,588世帯（+3世帯）
●出生	4人
●死亡	11人
●転入	11人
●転出	20人

## 相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）

1月4日火、1月18日火

●補聴器相談（役場ロビー）

1月12日火13時～、1月14日金15時～

●無料法律相談会

（福岡法務局田川支局／13時～16時）

1月11日火、2月8日火

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

問 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）

●こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）

1月11日火（10時～）、1月27日火（14時～）

問 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）

1月12日火、2月2日火（13時30分～16時30分）

問 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

## 納期限のお知らせ

●1月31日月が納期限です

△国民健康保険税（7期）

問 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

△後期高齢者医療保険料（7期）

問 役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）

## 警察署からのお知らせ

●“緊急時 あわてず あせらず 110番”

～110番は緊急電話 相談ごとは#9110～

110番は事件事故の緊急通報専用電話です。警察に対する緊急を要しない相談・要望などは、#9110（ダイヤル回線は☎ 092-641-9111）、または田川警察署へお願いします。

11月の事故発生状況（内は昨年同月比）

種類	発生件数	今年の累計
物件事故	20(+6)	129
人身事故	2(-1)	15
死者	0(±0)	0
負傷者	4(+1)	24

問 田川警察署（☎ 42-0110）

### ■編集後記

▶明けましておめでとうございます。昨年12月12日、ドッジボールチーム「添田フレンズ」主催の大会が嘉麻市で開かれ、運営のお手伝いに行ってきました。約1年ぶりに見るドッジの試合。ついこの前までボールをとってもあたっても泣いていた子がチームの主力になり活躍。成長の速さに驚かされっぱなしでした。初詣は「広報そえだ」も負けず成長できるようにお願いしてきます。（鶴我）

## お知らせ

2つの添田町応援商品券の有効期限は1月31日月まで

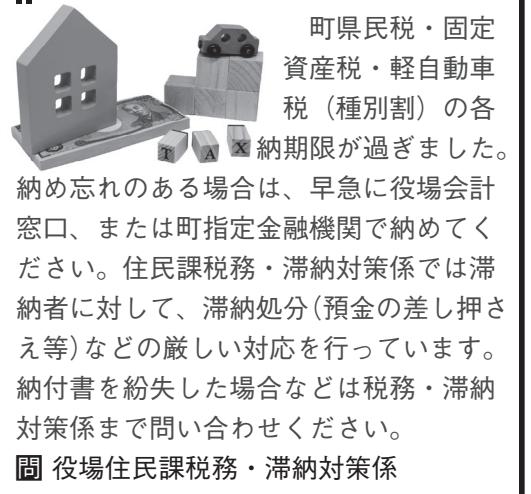


① 「添田町がんばろう地域応援商品券」と生活応援商品券」の有効期限は、どちらも1月31日月です。期限を過ぎると使用できなくなります。また、未使用的商品券は返金（換金）できませんので、早めに利用してください。
問 添田町商工会（☎ 82-0244）
▼営業時間 9時～17時
▼変更期間 1月4日火～2月28日月
問 道の駅歓遊舎ひこさん（☎ 47-7039）
▼営業時間 9時～17時
問 歓遊舎ひこさんの営業時間が変わります
問 道の駅歓遊舎ひこさん（☎ 47-7039）
▼営業時間 9時～17時
問 歓遊舎ひこさんの営業時間が変わります

## 税金のあれこれ

納期限が過ぎました  
納め忘れはありませんか

町県民税・固定資産税・軽自動車税の納め忘れはありませんか



納期限が過ぎました。

納め忘れのある場合は、早急に役場会計窓口、または町指定金融機関で納めてください。住民課税務・滞納対策係では滞納者に対して、滞納処分（預金の差し押さえ等）などの厳しい対応を行っています。納付書を紛失した場合などは税務・滞納対策係まで問い合わせください。

問 役場住民課税務・滞納対策係

（☎ 82-1234）

スマートフォンやパソコンからe-Taxで確定申告

スマートフォンやパソコンからe-Taxで申告ができます。e-Tax（国税電子申告・納税システム）は、インターネットなどをを利用して、確定申告や申請届出などができる便利なシステムです。

【マイナンバーカード方式】

マイナンバーカードを利用して、e-Tax申告ができます。※ICカードリーダライタが必要です。

【ID・パスワード方式】

ID（利用者識別番号）とパスワードでe-Tax申告ができます。ID・パスワードは、税務署で本人確認を行った後に発行されます。詳しくは、e-Taxホームページをご覧ください。

問 田川税務署（☎ 44-0430）

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

弁護士による無料法律相談会を開催します。
▼とき 2月1日火～14日月の間の土、日、祝日を除く13時～

無料法律相談会
---------

を行ういます。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

を行います。
▼とき 毎週月～金曜日10時～16時（祝日、年末年始を除く）
▼ところ 九州大学病院内未診断・未指定難病相談支援センター（福岡市東区）
▼相談方法 電話または面談（面談は要予約）
※相談は無料です。

## 年頭のごあいさつ

謹賀  
新年



添田町議会議長 畠田 勝廣

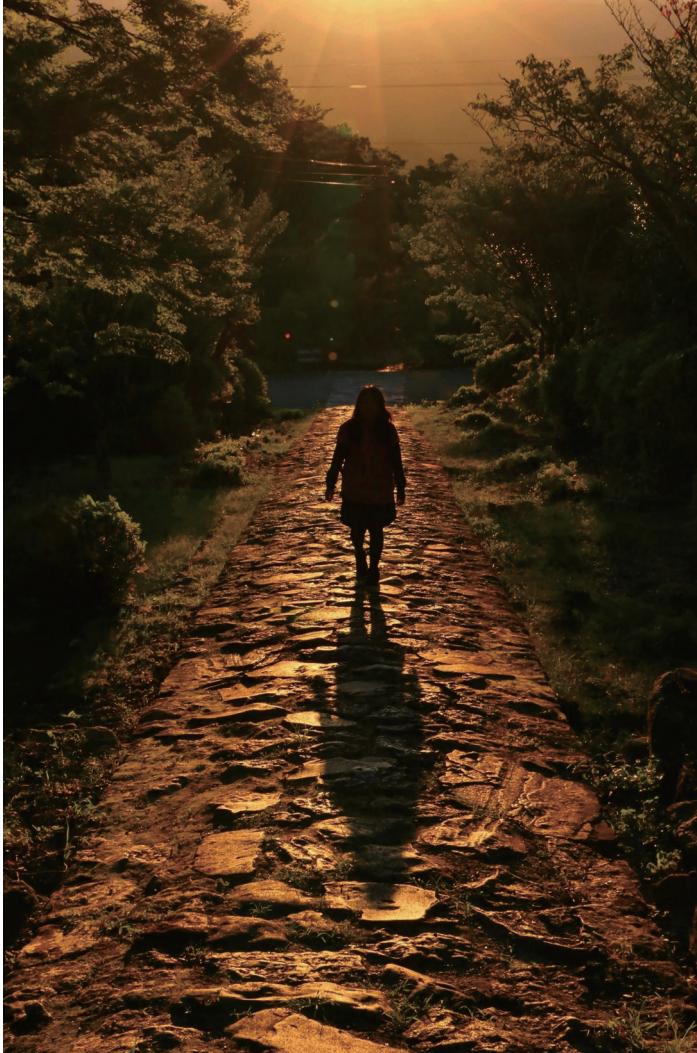


Photo: 第25回添田町フォトコンテスト秀作作品「光の参道」

明けまして  
おめでとうござります

令和4年の年頭にあたり、添田  
町議会を代表して謹んで新年のご  
あいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、  
希望に満ちた輝かしい新春をお健  
やかにお迎えのことと心からお慶  
び申し上げます。

まず初めに、新型コロナウイル  
ス感染症が猛威を振るい、昨年の  
夏には一日の新規感染者が過去最  
多を更新しました。新型コロナウ  
イルスに感染されました方々やそ  
のご家族に対し心からお見舞いを  
申し上げます。また、最前線でご  
尽力いただいている医療・介護・  
保育などの皆様に対し心から感謝  
いたします。

さて、昨年を振り返りますと東  
京オリンピック・パラリンピックが  
開催され、日本はもちろん世界中  
の人々に勇気や希望、感動を与え  
てくれたのは記憶に新しいことと  
思います。

議会においては4回の定例会と  
5回の臨時会を開催し、コロナ対  
策や災害関連などの予算をはじめ

とする議案を承認いたしました。

また、11月には第3回目となる  
「住民と議会のカタリ場～未来会  
議～」を開催し、多くのご意見を  
いただきました。参加して下さい  
ました皆様方にお礼を申し上げま  
すとともにカタリ場でのご意見は  
担当の常任委員会でしっかり取り  
組んでいくこととしています。

今年は、私たち議会議員の任期

が7月21日をもって満了となりま

す。改選からは11人になりますが、  
議会議員の果たす役割や議会の役  
割が低下しないよう努めなければ  
なりません。町民の皆様からのご  
意見を伺い、二元代表制の一翼を  
担う議会が将来にわたりその機能  
を十分に発揮していくためにも議  
員が一丸となつて議会運営を行っ  
ていく必要があります。住民サ  
ビス向上のため、町民にわかりや  
すい議会を目指したいと考えてお  
りますので、今後とも本議会に対  
し、より一層のご理解ご協力を賜  
りますようお願い申し上げます。

終わりに、何よりも皆様のご健  
勝とご多幸を心からご祈念申し上  
げ、年頭のごあいさつとさせていた  
だきます。

